

<令和5年度>

千葉県職員採用選考考査 (史料編纂・学芸員) 受験案内

受付期間 令和5年8月29日(火)午前9時～9月22日(金)午後5時

1次考査 令和5年10月10日(火)

2次考査 令和5年11月15日(水)



1. 考査職種、採用予定人員、受験資格

職 種	採用 予定 人員	受 験 資 格	
		年 齢 (令和6年 4月1日 現在)	資 格 ・ 免 許 等
<史料編纂> 文書館等に勤務し、古文書等の 管理、保存、調査研究等の業務 に従事します。	1 名 程度	3 5 歳 以下	大学又は大学院において日本史学又はアーカイブズ学 を専攻し、卒業（修了）した者又は令和6年3月まで に卒業（修了）見込みの者
<学芸員 (人文系[歴史学])> 博物館等において、資料の収集、 保管、展示及び調査研究、教育 普及その他専門的業務に従事し ます。（博物館等以外の知事 部局等に勤務する場合があります。）	1 名 程度	3 5 歳 以下	次のア及びイのいずれにも該当する者 ア 大学又は大学院で歴史学又はこれに類する課程 を専攻し卒業（修了）した者又は令和6年3月ま でに卒業（修了）見込みの者 イ 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は 令和6年3月までに取得が見込まれる者

※受験の申込みは、上記の職種のほか、考査が同日となる千葉県職員採用選考考査〔職務経験を要しない児童福祉司・児童自立支援専門員・精神保健福祉相談員・看護師（教員）・職業訓練指導員・無線従事者及び海技従事者（航海士）〕のいずれか一つに限ります。また、受験関係書類受理後の職種の変更は認めません。なお、**千葉県職員採用選考考査〔職務経験を受験資格とする心理・児童福祉司・児童指導員・保育士・獣医師及び学芸員（美術系）〕は10月7日（土）に実施**となります。

※次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当する者

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

・千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

ウ 日本国籍を有しない者（ただし、史料編纂については、日本国籍を有しない者であっても受験できますが、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。）

2. 受験手続

①インターネットで「ちば電子申請サービス」にアクセスする。

②「ちば電子申請サービス」のヘルプから「FAQ」を確認し、使用するパソコン等で申込みが可能かどうか確認する。

③「手続き申込」の検索メニューより「分類別で探す」に進み、「職員採用」の手続き一覧から、「【史料編纂・学芸員】千葉県職員採用選考考査受験申込（令和5年10月実施分）」を選択する。

④申込みフォームに必要事項を入力の上、送信する。

※インターネットを利用できない場合など、受験申込用紙を希望する方は、令和5年9月14日（木）までに総務部人事課勤務制度管理班まで御連絡ください。

※写真や資格免許の写し等のデータが必要となりますので、あらかじめ下記の受験案内ページにて、申込みに必要なデータを確認の上、申し込んでください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinji/jinji/saiyou/senkoukousa-gakugeir51010.html>

※史料編纂については、①受験資格に該当する分野を専攻した大学又は大学院の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書に加え、②受験資格に該当する分野を専攻した大学等の成績証明書又は成績見込証明書についても提出してください。また、③学位論文のタイトル及び概要をA4用紙1枚程度にまとめた資料（任意様式。学位論文を複数回提出している場合は、各論文につき1枚ずつ。）の提出もお願いします。

※学芸員については、①学芸員資格の取得を証するものの写し又は取得見込証明書に加え、受験資格にある該当課程を専攻した大学又は大学院の②卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書及び③成績証明書又は成績見込証明書についても提出してください。また、④主な研究内容（指定様式あり）、⑤業績目録（査読論文、総説、著書、その他の分類に分けて記載する。）及び⑥そのうち主要なもの3点以内の提出もお願いします。⑥について、データの添付が難しい場合は、問い合わせ先まで御連絡ください。

※指定様式は、ちば電子申請サービス又は上記受験案内ページよりダウンロードできます。

3. 受付期間

令和5年8月29日（火）午前9時から9月22日（金）午後5時まで ※受信有効
※受付期間を過ぎると、入力途中でも申込みができなくなります。時間に余裕をもって申し込んでください。

4. 1次考査の日時及び会場

（1）日時：令和5年10月10日（火）

○開始 午前9時10分（受付 午前8時40分～9時）

○終了 午後3時40分頃（予定）

※詳細は、10月上旬頃にちば電子申請サービスの「申込詳細」ページにアップロードします。資料をアップロードした旨を申込時に入力いただいたメールアドレス宛てに通知しますので、必ずメールをご確認ください。

なお、10月4日（水）までに通知がない場合は、総務部人事課勤務制度管理班まで御連絡ください。

（2）会場：千葉県教育会館（千葉市中央区中央4-13-10）

※2次考査は、令和5年11月15日（水）に千葉県教育会館で実施する予定ですが、変更となる場合があります。詳細は、1次考査の合格者に通知します。

5. 考査の方法

区分	方 法	内 容
1次考査	教養考査	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての択一式による筆記考査（大学卒業程度）
	専門考査	採用職種に関する専門的知識・技能・能力についての記述式による筆記考査
	適性検査	職員として職務遂行上必要な素質・性格についての検査（質問紙法及び作業検査法）
2次考査	口述考査	人物、性向等についての個別面接による考査

※各考査方法には一定の基準があり、基準に達しない考査方法が一つでもある場合、不合格となります。

※考査方法のうち、棄権したものが一つでもある場合には、他の考査方法についても採点を行いません。

※学芸員について、専門考査は博物館一般問題1題、専攻専門問題1題です。

※提出された書類は、2次考査（口述考査）の参考資料とします。

※適性検査は2次考査として評価します。1次考査で不合格となった場合は、適性検査の判定は行いません。

6. 可否の発表

区 分	期 日	方 法
1 次考查合格者発表	1 1 月上旬	総務部人事課ホームページでお知らせするとともに、書面により受験者全員に通知します。
最終合格者発表	1 2 月中旬	

1 次考查の合格者には、2 次考查の詳細について通知します。

7. 採 用

採用は令和 6 年 4 月 1 日の予定です。

※資格・免許等取得者については、直ちに採用される場合があります。

8. 給 与

(1) 初任給（地域手当等を含む、令和 5 年 4 月 1 日現在）

○史料編纂：大学卒で 209,336 円、大学院（修士）修了で 222,986 円、大学院（博士）修了で 239,366 円（行政職給料表適用の場合）

○学芸員・研究職給料表適用の場合：大学卒で 228,009 円、大学院（修士）修了で 247,665 円、大学院（博士）修了で 281,517 円

○学芸員・行政職給料表適用の場合：大学卒で 209,336 円、大学院（修士）修了で 222,986 円、大学院（博士）修了で 239,366 円

※一定の職歴等を有する場合には、上記金額にその経歴に応じた所定の金額が加算されます。

(2) その他の手当等

通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等（それぞれの支給要件に応じて支給）

9. 勤務時間・休暇等

(1) 勤務時間

原則として週 38 時間 45 分、1 日 7 時間 45 分（週休 2 日制）、交替制勤務あり

(2) 休暇等

年次休暇（年間 20 日）、特別休暇（結婚、忌引等）、看護休暇、育児休業等

(3) その他

受動喫煙防止対策として、勤務場所は、原則敷地内禁煙（一部施設においては、屋外に喫煙場所設置）としています。

10. 考查成績の情報提供

(1) 窓口での閲覧

この選考考查については、下表のとおり自己の成績を閲覧することができます。

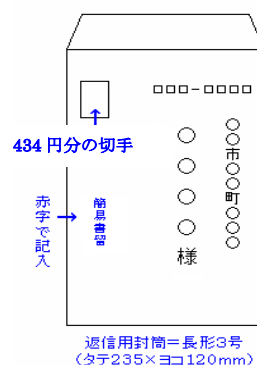
なお、電話や郵便等（（2）の場合を除く）による情報提供には応じませんので、閲覧するときは、本人と確認できる書類（運転免許証、マイナンバーカード等、顔写真付きのもの）を持参の上、受験者本人が直接お越しください。

閲覧できる人	閲 覧 内 容	閲 覧 期 間	閲 覧 場 所・時 間
1 次考查 不合格者	・ 1 次考查の考查方法別得点 ・ 得点基準に達しなかった 考查方法	1 次考查合格発表 日から 1 か月間	千葉市中央区市場町 1-1 （本庁舎 7 階） 総務部人事課勤務制度管理班 午前 9 時～午後 5 時 （土日祝除く）
1 次考查 合格者	・ 1 次考查の考查方法別得点 及び 2 次考查の考查方法別 得点 ・ 得点基準に達しなかった 考查方法	最終合格発表日 から 1 か月間	

(2) 郵送による成績通知

郵送でも調査成績の情報を提供します。住所・氏名を記載した封筒（長形3号）を用意し、434円分（簡易書留相当分を含む）の切手を貼り付けて（右図参照）、1次調査日に持参してください。提供する内容は（1）と同じです。

〔注〕 1 1次考査日後は受け付けませんので、封筒を
忘れた場合は（1）による閲覧を行ってください。
2 通知する時期は、合格発表日以降の予定です。



1.1. 個人情報取扱い

本考査の実施に際して収集した個人情報については、採用選考及び採用に関する事務の目的に限り、使用します。

12. 問い合わせ先

(1) 受験資格や業務内容等

○史料編纂

総務部文書館管理課：043-227-7555（直通）

bunsyokan2@mz.pref.chiba.lg.jp (メールアドレス)

○学芸員

環境生活部環境政策課人事班：043-223-4136（直通）

kansei02@mz.pref.chiba.lg.jp (メールアドレス)

(2) その他総合的な問い合わせ

総務部人事課勤務制度管理班：043-223-2032（直通）

jinji006@mz.pref.chiba.lg.jp (メールアドレス)

※考査当日における車椅子での来場、補聴器等の使用、手話通訳の利用など、受験に際して要望のある場合は、あらかじめ申し出てください。

※災害等で考査が延期又は実施できない場合など、緊急のお知らせはホームページに掲載するほか、申し込みをされた方には、個別に連絡を行う予定です。

総務部人事課ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinji/index.html>

<令和5年度>

職務経験を受験資格とする



千葉県職員採用選考考査受験案内

(心理・児童福祉司・児童指導員・保育士・獣医師・学芸員)

受付期間 令和5年8月29日(火)午前9時～9月22日(金)午後5時

考査日 令和5年10月7日(土)

<求める人物像>

各職種に関する職務経験や知識等を生かし、即戦力として意欲的に活躍していただける方

1. 考査職種、採用予定人員、受験資格 ※年齢はいずれも60歳以下(令和6年4月1日現在)

職 種	採用予定 人 員	受 験 資 格
		資格・免許等(いずれにも該当する者)
<心 理> 児童相談所等に勤務し、心理面接や心理判定等の業務に従事します。	16名 程度	①学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)において、心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程を修めて卒業した者又はこれに準ずる資格を有する者(※1) ②心理に関する業務(※2)の職務経験(※3)を7年以上有する者(令和5年9月末日現在)
<児童福祉司> 児童相談所等に勤務し、ケースワーカー等の業務に従事します。	10名 程度	①児童福祉法第13条第3項各号のいずれかに該当する者 ②社会福祉士及び介護福祉士法第7条第4号の厚生労働省令で定める施設における相談援助業務(※4)の職務経験(※3)を7年以上有する者(令和5年9月末日現在)
<児童指導員> 児童相談所等に勤務し、入所児童の生活指導等の業務に従事します。(交替制夜間勤務等の変則的勤務があります。)	6名 程度	①児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例第60条第1項各号のいずれかに該当する者 ②社会福祉士及び介護福祉士法第7条第4号の厚生労働省令で定める施設における職務経験(※3)を7年以上有する者(令和5年9月末日現在)
<保育士> 児童相談所等に勤務し、児童と生活を共にしながら保育・生活指導などを中心に保育士の業務に従事します。(交替制夜間勤務等の変則的勤務があります。)	19名 程度	①保育士の登録を受けている者 ②保育士試験受験資格認定に定める施設における業務の職務経験(※3)を7年以上有する者(令和5年9月末日現在)
<獣医師> 保健所や食肉衛生検査所、動物愛護センター、家畜保健衛生所等に勤務し、食品・生活衛生、と畜・食鳥検査、動物愛護管理、家畜保健衛生、畜産業の振興、家畜等に関する試験研究等の業務に従事します。	13名 程度	①獣医師の免許を取得している者 ②獣医師としての業務の職務経験(※3)を5年以上有する者(令和5年9月末日現在)
<学芸員(美術系)> 美術館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(美術館以外の知事部局等に勤務する場合があります。)	2名 程度	①大学又は大学院で芸術学又は美術史、若しくはこれに類する課程を専攻し卒業(修了)した者 ②美術館、ギャラリー等における職務経験(※3)を7年以上有する者(令和5年9月末日現在) ③博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和6年3月までに取得が見込まれる者

(注) 受験の申込みは、上記の職種のうちいずれか一つに限ります。また、申込書受理後の職種の
変更は認めません。なお、千葉県職員採用選考考査〔職務経験を要しない児童福祉司・児童自
立支援専門員・精神保健福祉相談員・看護師（教員）・職業訓練指導員・無線従事者・海技従
事者（航海士）・史料編纂及び学芸員（人文系）〕は10月10日（火）に実施となります。

※1 「これに準ずる資格を有する者」とは、児童相談所運営指針第2章第5節1（4）に定める者をいいます。

※2 「心理に関する業務」とは、病院や学校、福祉施設、相談機関等におけるカウンセリングや指導、
判定業務等の対人援助業務（児童福祉法第12条の3第6項第1号に規定する「心理に関する専門的
な知識及び技術を必要とする指導」）をいいます。

※3 職務経験は、週29時間以上就業した期間が該当します。（インターンは職務経験には含められません。）また、職務経験が複数の場合には通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に
従事した場合は、いずれか一つの職務経験に限ります。なお、最終合格発表後、勤務経験期間確認のため、
職歴証明書等を提出していただきます。受験に必要な職種ごとに定める業務の職務経験を欠いていることが
明らかとなった場合には採用されません。

※4 「相談援助業務」とは、児童福祉法第13条第3項第2号に規定する「児童その他の者の福祉に関す
る相談に応じ、助言、指導その他の援助を行う業務」をいいます。

※5 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者（ただし、児童福祉司、保育士については、日本国籍を有しない者であっても
受験できますが、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。）

イ 地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当する者

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを
主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

ウ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする
もの以外）

エ 申込開始日時点において、千葉県職員（任期付職員、臨時的任用職員及び会計年度任用職員を
除く。）である者

2. 受験手続

①インターネットで「ちば電子申請サービス」にアクセスする。

②「ちば電子申請サービス」のヘルプから「FAQ」を確認し、使用するパソコン等で申込み
が可能かどうか確認する。

③「手続き申込」の検索メニューより「分類別で探す」に進み、「職員採用」の手続き一覧
から、「【職務経験を受験資格とする心理・児童福祉司・児童指導員・保育士・獣医師・
学芸員】千葉県職員採用選考考査受験申込（令和5年10月実施分）」を選択する。

④申込みフォームに必要な事項を入力の上、送信する。

※インターネットを利用できない場合など、受験申込用紙を希望する方は、令和5年9月14日（木）まで
に総務部人事課勤務制度管理班まで御連絡ください。

※写真や資格免許の写し等のデータが必要となりますので、あらかじめ下記の受験案内ページにて、申込みに
必要なデータを確認の上、申し込んでください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinji/jinji/saiyou/senkoukousar51007zidouhukushihoka.html>

※学芸員については、美術系活動業績・研究業績調査（指定様式あり）の作成が必要となります。様式は、
ちば電子申請サービス又は上記受験案内ページよりダウンロードできます。また、受験資格に該当する
分野を専攻した大学等の卒業（修了）証明書及び成績証明書の提出もお願いします。

3. 受付期間

令和5年8月29日（火）午前9時から9月22日（金）午後5時まで ※受信有効

※受付期間を過ぎると、入力途中でも申込みができなくなります。時間に余裕をもって申し込んでください。

4. 考査の日時及び会場

(1) 実施日時：令和5年10月7日（土）

○開始 午前9時00分（受付 午前8時40分～8時50分）

○終了 午後6時頃

※申込者多数の場合は、10月7日（土）に1次考査として専門考査及び適性検査（2次考査として評価）を実施し、1次考査合格者について、2次考査として口述考査を11月中旬頃に実施する予定です。

(2) 会場：千葉県教育会館（千葉市中央区中央4－13－10）

詳細は、10月上旬頃にちば電子申請サービスの「申込詳細」ページにアップロードします。資料をアップロードした旨を申込時に入力いただいたメールアドレス宛てに通知しますので、必ずメールをご確認ください。なお、令和5年10月4日（水）までに通知がない場合は総務部人事課勤務制度管理班まで御連絡ください。

5. 考査の方法

方 法		内 容
専門考査		採用職種に関する専門的な知識・技能・能力等についての筆記考査（記述式）
人物考査	口述考査	人柄、性向及び職務経験を通じて培った知識・説明能力等についての個別面接による考査
	適性検査	職員として職務遂行上必要な素質・性格についての検査（質問紙法及び作業検査法）

- 1 各考査方法には一定の基準があり、基準に達しない考査方法が一つでもある場合、不合格となります。
- 2 考査方法のうち、棄権したものが一つでもある場合には、他の考査方法について採点を行いません。
- 3 保育士は短大卒業程度、それ以外の職種は大学卒業程度の考査です。
- 4 学芸員について、専門考査は博物館一般問題1題、専攻専門問題1題です。また、美術系活動業績・研究業績調査は、口述考査の参考資料とします。

6. 合否の発表

考査及び書類審査の結果に基づき合否を決定し、令和5年12月上旬（予定）に総務部人事課ホームページでお知らせするとともに、書面により本人に通知します。

※予定の時期から前後することがあります。

7. 採 用

採用は令和6年4月1日の予定です。

※資格・免許等取得者については、直ちに採用される場合があります。

8. 給 与

(1) 初任給

個々にその学歴及び職歴に応じて決定されます。

【心理、児童福祉司、児童指導員】

例) 最終学歴が大学卒業で、受験資格に該当する職務経験が10年と確認され、採用された場合（令和5年4月1日現在）

○心理、児童福祉司 行政職給料表適用 31万円程度（地域手当等を含む）

○児童指導員 福祉職給料表適用 32万円程度（地域手当等を含む）

【保育士】

例) 最終学歴が短大（2年制）卒業で、受験資格に該当する職務経験が10年と確認され、採用された場合（令和5年4月1日現在）

○福祉職給料表適用 30万円程度（地域手当等を含む）

【獣医師】

例) 最終学歴が大学の獣医学に関する学科（修業年限6年のもの）卒業で、受験資格に該当する職務経験が10年と確認され、採用された場合（令和5年4月1日現在）

○医療職給料表（二）適用 32万円程度（地域手当を含む）

【学芸員】

例) 最終学歴が大学卒業で、受験資格に該当する職務経験が10年と確認され、採用された場合（令和5年4月1日現在）

○研究職給料表適用 34万円程度（地域手当を含む）

(2) その他手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

9. 勤務時間・休暇等

(1) 勤務時間

1週につき38時間45分、1日7時間45分（時差出勤制度あり。土曜日及び日曜日は休みになります。）ただし、交替制勤務の場合は、これと異なる場合があります。

(2) 休暇等

年次休暇（年間20日）、特別休暇（結婚、忌引等）、看護休暇、育児休業等

(3) その他

受動喫煙防止対策として、勤務場所は、原則敷地内禁煙（一部施設においては、屋外に喫煙場所設置）としています。

10. 考査成績の情報提供

(1) 窓口での考査成績の閲覧

この選考考査については、下表のとおり、自己の成績を閲覧することができます。

なお、電話や郵便等（（2）の場合を除く）による情報提供には応じませんので、閲覧するときは、本人と確認できる書類（運転免許証、マイナンバーカード等、顔写真付きのもの）を持参の上、受験者本人が直接お越しください。

閲覧内容	閲覧期間	閲覧場所・時間
・考査方法別得点 ・得点基準に達しなかった考査方法	合格発表日から 1か月間	千葉市中央区市場町1-1（南庁舎5階） 人事委員会事務局任用課 午前9時～午後5時（土日祝除く）

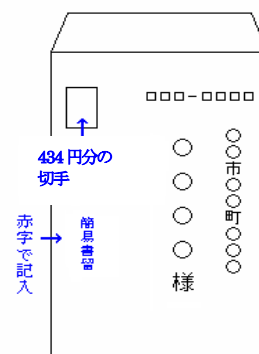
※2次考査を実施する場合、1次考査の合格者については閲覧期間が異なります。2次考査を実施する場合には、閲覧期間を別途通知します。

(2) 郵送による成績通知

郵送でも考査成績の情報を提供します。住所・氏名を記載した封筒（長形3号）を用意し、434円分（簡易書留相当分を含む）の切手を貼り付けて（右図参照）考査日に持参してください。提供する内容は（1）と同じです。

〔注〕1 考査日後は受け付けませんので、封筒を忘れた場合は（1）による閲覧を行ってください。

2 通知する時期は、合格発表日以降の予定です。



返信用封筒＝長形3号
（タテ235×ヨコ120mm）

11. 個人情報の取扱い

本考査の実施に際して収集した個人情報については、採用選考及び採用に関する事務の目的に限り、使用します。

12. 問い合わせ先

(1) 受験資格や業務内容等

○心理・児童福祉司・児童指導員・保育士・獣医師

健康福祉部健康福祉政策課人事班：043（223）2605（直通）

kfj@mz.pref.chiba.lg.jp（メールアドレス）

○学芸員

環境生活部環境政策課人事班：043-223-4136（直通）

kansei02@mz.pref.chiba.lg.jp（メールアドレス）

(2) その他総合的な問い合わせ

総務部人事課勤務制度管理班：043（223）2032（直通）

jinji006@mz.pref.chiba.lg.jp（メールアドレス）

13. その他

※ 考査当日における車椅子での来場、補聴器等の使用、手話通訳の利用など、受験に際して要望のある場合は、あらかじめ申し出てください。

※ 災害等で、考査が延期又は実施できない場合など、緊急のお知らせはホームページに掲載するほか、申し込みをされた方には、個別に連絡を行う予定です。

総務部人事課ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/cj-jinji/index.html>

事務連絡

令和5年9月11日

各位

徳島県未来創生文化部文化資源活用課

令和5年度徳島県職員（文化財）選考採用試験について（送付）

日頃から、大学関係者の皆様方には、文化財関係の調査研究、情報交換等にあたり大変お世話になっております。

このことについて、別添「令和5年度徳島県職員（文化財）選考採用試験実施要領」のとおり、**文化財に係る職員を募集**しますので、関係者に御案内くださるようお願いいたします。**特に、徳島県での埋蔵文化財の発掘、調査研究等に関わる業務に関心のある学生の方にお知らせいただけますと幸いです。**

なお、受験案内等は、下記のホームページにおいても公開しておりますので、併せて御参照ください。

記

徳島県ホームページ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/saiyo/7219670/>

担当

〒770-8570 徳島市万代町1-1

徳島県未来創生文化部文化資源活用課

電話 088-621-3160

電子メール

bunkashigenkatsuyouka@pref.tokushima.jp

令和5年度 徳島県職員（文化財）選考採用試験実施要領

1 採用予定人員

文化財 1名程度

2 採用予定時期

原則として令和6年4月1日

3 職務の内容

県の関係機関において、埋蔵文化財に関する業務その他の行政事務に従事します。

4 受験資格

(1) 資格

学校教育法による大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において考古学、文化財学又は歴史学に関わる分野を専攻した者

なお、令和6年3月31日までに大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において、考古学、文化財学、歴史学その他これに類する学科等の課程を卒業または修了する見込みの者が、同日までに卒業または修了できなかった場合は、採用される資格を失います。

(2) 年齢

昭和62年4月2日以降に生まれた者

(3) 次のア、イ、ウいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者

(ア) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(イ) 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(ウ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はそのもとに成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

ウ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

5 試験日時及び試験会場

※ 自然災害等により、試験日程等を変更する場合は、徳島県のホームページで情報提供するとともに、申込み時の電話番号へ個別にお知らせいたします。

(1) 第1次試験（教養試験、専門試験）

試験日時	試験会場	合格発表
令和5年10月22日（日） ア 受付 午前8時30分～ イ 試験 午前9時～	徳島県万代庁舎 徳島市万代町1丁目1番地	11月上旬

(2) 第2次試験（実技試験、口述試験）

試験日時	試験会場	合格発表
令和5年11月上旬	未定	11月中旬

(3) 人事委員会等の選考

第2次試験の合格者に対し、後日人事委員会等の選考を経て採用が決定されます。

6 試験方法

試験種目		方法及び内容	試験時間
1 次 試 験	教養試験 (択一式)	公務員として必要な一般的な知識、知能について、大学卒業程度の筆記試験を行います。	2時間
	専門試験 (記述式)	考古学の方法論と埋蔵文化財業務に必要な専門知識について、筆記試験を行います。	2時間
2 次 試 験	実技試験	職務として必要な技術等を見るため、土器の実測試験を行います。	2時間
	口述試験	専門性、人物等について審査します。	

7 受験手続

(1) 受付期間

令和5年9月11日（月）～令和5年10月6日（金）

午前8時30分～午後6時（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

※受付期間経過後の申込みは一切受付しません。

(2) 応募書類（各1通）

- ① 受験申込書 1通（指定様式）
- ② 面接カード 1通（指定様式）
- ③ 履歴書（市販のもので可。写真を貼付すること。） 1通
- ④ 大学卒業（卒業見込）証明書又は大学院修了（修了見込）証明書
- ⑤ 成績証明書（大学学部以上）
- ⑥ 業績のリスト及び報告書（執筆分）、論文等の印刷（コピー可）
- ⑦ ⑥が無い場合は卒業論文または修士論文の要旨（A4コピー横書1,000字程度）
- ⑧ 発掘調査歴を記入した書面（様式自由：調査期間、遺跡名、調査機関を明記）
- ⑨ 官製はがき（受験票として使用します。表面に受験票送付先の郵便番号・住所・氏名を記載し、裏面にはなにも記入しないでください。）

※徳島県ホームページ（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>）上に、受験申込書、面接カードを掲載しています。

8 申込方法

次の申込先に直接持参又は郵送してください。

郵送による申込みは、封筒の表に「選考採用試験（文化財）受験」と朱書きし、必ず「書留郵便」により送付してください。

郵送の場合は10月6日付け消印まで有効。

なお、申込受付後、受験票を郵送しますが、10月17日までに到着しない場合は、電話で未来創生文化部文化資源活用課（088-621-3160）へ連絡してください。

9 給与

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）（給与条例）等の規定により、月額194,958円（給料月額＋地域手当）（令和5年4月1日現在）を基本として支給され、一定の職歴等がある場合は加算されることがあります。

このほか諸手当として、給与条例等の規定により、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

10 申込・問合せ先

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

徳島県未来創生文化部文化資源活用課（県庁2階）

電話 088-621-3160

メールアドレス bunkashigenkatsuyouka@pref.tokushima.jp

令和5年度 徳島県職員選考採用試験受験申込書

1 試験区分 文化財		2 受験番号(記入しないでください。)			
3 氏名(ふりがな)			4 生年月日 □昭和 □平成 年 月 日生 令和6年4月1日現在 満(歳)		
5 現住所(下宿先等)(ふりがな) (〒 -) (同居先 方) 携帯() - 電話() -				6 国籍 □日本国籍	
7 帰省先の住所(ふりがな) (〒 -) ※5 現住所と異なる者のみ記入 電話() -					
8 学歴(中学校又は高校以上の最近の学歴3つについて記入してください。)					
学 校 名	学 部 名	学 科 名	所在地(市町村名まで)	在 学 期 間	修 学 区 分
最終(現在)				年 月～ 年 月	□卒 業 □卒業見込 □在学中(年次) □中 退(年次)
その前				年 月～ 年 月	□卒 業 □中 退(年次)
その前				年 月～ 年 月	□卒 業 □中 退(年次)
9 免許、資格、検定等					
名 称 ・ 種 別			取得又は取得見込年月日		資格免許等の取扱機関名
			年 月 日 □取得 □取得見込		
			年 月 日 □取得 □取得見込		
			年 月 日 □取得 □取得見込		
10 職歴					
勤 務 先 名	部 課 名	所在地(市町村名まで)	在 職 期 間 (年数)		職務内容
最終(現在)			年 月～ 年 月 年		
その前			年 月～ 年 月 年		
その前			年 月～ 年 月 年		
私は、地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。 また、選考採用試験実施要領に掲げる受験資格をすべて満たしており、この申込書に記入したすべての事項について事実と相違ありません。 令和 年 月 日 氏名(自筆)					

- (記入上の注意事項)
- 1 黒インク・黒ボールペンを使用し、自筆で記入してください。
 - 2 記入した原稿(コピーは不可)を提出してください。
 - 3 該当する□にレ点を記入してください。

面接カード

試験区分	受験番号	(ふりがな) 氏名	生年月日	年 月 日生	
	文化財			令和6年4月1日現在 (満 歳)	
現住所		国 籍		☐ 日本国籍	
最終 学歴	学 校 名	学部名・学科名	在 学 期 間		
			年 月 から 卒・卒見 年 月 まで 中退・在		
学 科 選 択 の 理 由			得意な科目		
			不得意な科目		
職 歴	勤 務 先	職 務 内 容	在 職 期 間		退 職 理 由
			年 月 ～ 年 月		
			年 月 ～ 年 月		
免許・資格	名 称		取 得 又 は 取 得 見 込 み 年 月 日		
			年 月 日 取得・取得見込		
			年 月 日 取得・取得見込		
受験の動機					
県に採用された場合にしたい仕事					
自分の性格					
あなたの趣味やクラブ・サークル活動について					
徳島県（又は徳島県の行政）について感じる事					
最近関心を引かれたこと、それに対するあなたの考え					
公務員倫理についてあなたの思うこと					

記入要領

- (1)黒インク、黒ボールペンを使用し、自筆で記入してください。
- (2)受験番号欄は記入しないでください。
- (3)生年月日、在学期間、在職期間及び免許・資格の取得年月日等は和暦(昭和・平成・令和)で記入してください。

このたび、広島大学は日本考古学（縄文時代から古墳時代）研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2023 年 7 月 25 日

関 係 各 位

広島大学大学院人間社会科学研究科長
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いたくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属（配 属）

広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）

2. 職 名 ・ 人 員

准教授又は助教 1 名

※採用時の業績審査により、テニユア教員（准教授）、テニユアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定

3. 採用予定年月日

2024 年 4 月 1 日

4. 任期又は有期雇用契約期間

【テニユアトラック制適用の場合】

7 年（テニユアトラック准教授が准教授のテニユアを取得する場合）

5 年（テニユアトラック助教が准教授のテニユアを取得する場合）

- (1) 広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき、テニユアトラック期間が満了する 6 月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。
※テニユア審査基準の詳細については、お問合せください。

5. 専門分野

日本考古学（縄文時代から古墳時代）

6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：地理・考古・文化財の世界等
- (2) 学部（専門教育科目）：日本考古学研究, 考古学基礎実習, 野外考古学実習等
- (3) 大学院（博士課程前期）：考古学文献評論, アジア比較考古学演習等
- (4) 大学院（博士課程後期）：特別研究等
- (5) この他, 教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 准教授の場合は, 著書（単著）1冊以上または論文10編（うちレフェリー付論文3編以上を含む）以上の業績を有すること。
助教の場合は, 論文3編以上の業績を有すること。
なお, いずれの場合も, 広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。
- (3) 大学院博士課程前期における教育・研究指導ができること。
または, 大学院博士課程後期における教育・研究指導経験があることが望ましい。
- (4) 英語による教育・研究指導ができることが望ましい。
- (5) 主体的な立場で発掘調査を行い、研究報告を作成した実績があること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用, 写真貼付）。過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は, 漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け, 審査付論文の番号にはアンダーライン, 主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー, 著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）

※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

9. 応募期限

2023年9月22日（金）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム長 友澤 和夫

※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科人文学プログラム（日本考古学）教員応募書類 在中」と朱書きし, 書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。
- (4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職，事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

- (7) 広島大学は，2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙となっています。
- (8) 本学は，世界ランキングトップ 100 に向けた本学の中長期的な成長を目指し，優れた研究人材の確保・育成を図るとともに，教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員，女性教員 及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し，教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ，今回の公募は若手研究者の応募を希望します。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム教授 野島 永

TEL:082-424-6660 FAX:082-424-0315

E-mail:nojima@hiroshima-u.ac.jp

(別紙 2)

日本考古学分野の新規採用のための最低基準

○准教授

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：40 点以上

○助教

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：20 点以上

※ 上記の研究業績の点数は、次の指標に基づいて算出する。

学術書（単著）

- (1) 国際学術誌又は下記の雑誌で書評の対象となったもの、出版助成を受けたもの、学会などの賞を受賞したものは、1 件につき 40 点。なお、外国語で執筆した場合は 10 点を加算する。
- (2) その他は、1 件につき 30 点。なお、外国語で執筆した場合は 5 点を加算する。

学術論文（単著）

- (1) SCI, SSCI, A&HCI, SCOPUS, Web of Science 論文は、1 件につき 20 点。
- (2) 下記の雑誌に掲載された論文、又は (1) 以外の国際学術誌に掲載された論文は、1 件につき 10 点。

※ 学術書の (1)、学術論文の (2) で言及した日本考古学分野関連の雑誌は以下の通り。

Japanese Journal of Archaeology, 九州考古学, 季刊考古学, 考古学研究, 考古学雑誌, 考古学ジャーナル, 考古学と自然科学, 古代学研究, 古代吉備, 古代文化, 古代武器研究, 古文化談叢, 国立歴史民俗博物館研究報告, 島根考古学会誌, 動物考古学, たたら研究, 日本考古学

このたび、広島大学は東南アジア史研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2023 年 7 月 25 日

関 係 各 位

広島大学大学院人間社会科学研究科長
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いたくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属（配 属）

広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）

2. 職 名 ・ 人 員

准教授又は助教 1 名

※採用時の業績審査により、テニュア教員（准教授）、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定

3. 採用予定年月日

2024 年 4 月 1 日

4. 任期又は有期雇用契約期間

【テニュアトラック制適用の場合】

7 年（テニュアトラック准教授が准教授のテニュアを取得する場合）

5 年（テニュアトラック助教が准教授のテニュアを取得する場合）

- (1) 広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する 6 月前までに准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。
※テニュア審査基準の詳細については、お問合せください。

5. 専門分野

東南アジア史

6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：教養ゼミ，アジア史 B 等
- (2) 学部（専門教育科目）：東洋史学入門，東南アジア地域システム研究，アジア社会史研究，アジア文化史文書解析学，アジア社会史文書解析学，卒業論文指導 等
- (3) 大学院（博士課程前期）：アジア政治史史料研究，アジア歴史文化論，アジア社会史史料研究，アジア歴史社会論，特別研究 等
- (4) 大学院（博士課程後期）：特別研究 等
- (5) この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 准教授の場合は、著書（単著）1冊以上または論文10編（内レフェリー付き論文3編以上）以上の業績を有すること。

助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。

なお、いずれの場合も、広島大学における教員の採用最低基準（分野別）を満たすものとする。

※広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たさない候補者は選考から除外いたします。

- (3) 日本語で教育・研究指導および学内業務ができること。
- (4) 大学院博士課程前期・博士課程後期における教育・研究指導ができること。

8. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用，写真貼付）。過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け，審査付論文の番号にはアンダーライン，主要研究業績5点には番号の冒頭に＊印を付けること。）
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) Researcher ID または ORCID 情報（様式任意）

※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

9. 応募期限

2023年9月29日（金）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山 1-2-3

広島大学大学院人間社会科学研究科 人文学プログラム長 友澤 和夫

※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科人文学プログラム（東南アジア史）教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。
- (4) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究

組織の教育・研究，全学事業を担当することもあります。

- (5) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し，最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職，事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

- (7) 広島大学は，2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙となっています。

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム教授 金子 肇

TEL:082-424-6645

E-mail: kaneko@hiroshima-u.ac.jp

(別紙 2)

東洋史学分野の新規採用のための最低基準

○准教授

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：40 点以上

○助教

- ・学位（着任時）：博士号所持
- ・研究業績：20 点以上

※ 上記の研究業績の点数は、次の指標に基づいて算出する。

学術書（単著）

- (1) 国際学術誌又は下記の雑誌で書評の対象となったもの、出版助成を受けたもの、学会などの賞を受賞したものは、1 件につき 40 点。なお、外国語で執筆した場合は 10 点を加算する。
- (2) その他は、1 件につき 30 点。なお、外国語で執筆した場合は 5 点を加算する。

学術論文（単著）

- (1) SCI, SSCI, A&HCI, SCOPUS, Web of Science 論文は、1 件につき 20 点。
- (2) 下記の雑誌に掲載された論文、又は (1) 以外の国際学術誌に掲載された論文は、1 件につき 10 点。

※ 学術書の (1)、学術論文の (2) で言及した東洋史学関連の雑誌は以下の通り。

史学雑誌，史林，社会経済史学，歴史学研究，歴史と経済（旧土地制度史学），史学研究，
東方学，東洋学報，東方学報，集刊東洋学，東洋史研究，法制史研究，アジア研究，アジア
経済，東南アジア—歴史と文化—，東南アジア研究，アジア・アフリカ言語文化研究，
Asia Major, *Harvard Journal of Asiatic Studies*, *Southeast Asian Studies*, *The Journal of Asian
Studies*, *The Journal of Southeast Asian Studies*, *Modern Asian Studies*, *Bulletin de l'École française
d'Extrême-Orient*, *Journal of the Malaysian Branch of the Royal Asiatic Society* など